

第5章 現地検討会の開催

1. 奥日光地域

1-1. 実施概要

(1) 現地検討会の開催日時と場所

日時：平成27年10月25日（火曜日）10:00～15:30

場所：奥日光国有林（市道1002号線）

(2) 現地検討会の参加者

【委員】 小金澤正昭氏、丸山哲也氏、高田研一氏

【行政機関】 環境省1名、栃木県2名、日光市3名、林野庁2名、関東森林管理局2名、日光森林管理署2名

【その他】 野生動物保護管理事務所2名

計17名

(3) 議題

- ・ モバイルカリング実施ルート餌場の様子の説明
- ・ 囲いわなの視察
- ・ 季節移動ルートの視察
- ・ 自動撮影カメラの設置状況
- ・ 植生保護柵の視察

1-2. 主な指摘事項

・ 囲いわなの飛び越え防止ロープは必要ないのではないか

→警戒されている可能性があるため撤去する。

・ 移動経路上で大型の囲いわなの実施はできないか

→移動経路を変えないように設置には注意する必要があるが、誘導式の柵であれば現実的にできる可能性がある。

・ 植生保護策はギャップがあり森林の天然更新ができる環境に作らなければ意味がない

→新設する。

2. 黒河内地域

2-1. 実施概要

(1) 開催日時と場所

日時：平成27年10月9日（金曜日）9:30～15:40

場所：長野県伊那市（黒河内国有林、浦国有林）

(2) 現地検討会の参加者

【委員】泉山茂之氏、竹田謙一氏

【行政機関】環境省1名、長野県3名、伊那市1名、富士見町1名、長谷猟友会3名、長野庁1名、中部森林管理局2名、南信森林管理署6名

【事務局】野生動物保護管理事務所3名

計23名

(3) 議題

- ・モバイルカリング実施ルート及び餌場の様子の説明
- ・囲いわなの視察

2-2. 主な指摘事項

- ・モバイルカリングのルートの選定はどのように行ったのか。
→安全性とシカが出没しやすそうな地形から選んだ。
- ・囲いわなの場所選定などでシカの動きや行動を把握したうえで設置をしており、それは重要な事であると思う。



写真 5-1 囲いわなの視察状況